

## 環境共生地域学特論実験 (2単位)

担当者氏名 上岡 洋晴

### ◆学習・教育目標

特論で学んだ研究方法論を基盤としつつ、実際に保健・医療・福祉・教育現場で取り組まれている事業や実践活動を視察することにより、実学としていかに研究成果を各現場に反映させるかを学ぶ。実務者の説明や事業を視察した後、質疑応答を行う。これらにより、自身の研究の学術的・社会的意義を再考する。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

健康 \_\_\_\_\_ 保健 \_\_\_\_\_ 医療 \_\_\_\_\_ 福祉 \_\_\_\_\_  
 教育 \_\_\_\_\_ Quality of Life \_\_\_\_\_

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	保健事業事例の視察	特定検診やそれに基づく特定指導などの保健事業や介護予防、自殺予防事業などを視察する。	実際の現場を訪問し、実学のあり方を考究する。
2	地域医療の視察	地方における地域医療は極めて重要である。病院や診療所の連携システムや、独自の取り組みを視察する。	
3	福祉事業事例の視察	介護福祉施設や介護保健施設などを視察する。	
4	生涯学習事例の視察	生涯学習や生涯スポーツに積極的に取り組んでいる事例を視察する。	
5	総合討論	自身の研究において、実学の意味を考究する。	

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

### ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

レポートにより評価する

### ◆その他受講上の注意事項

9月上旬に3~4日間の集中で開講予定